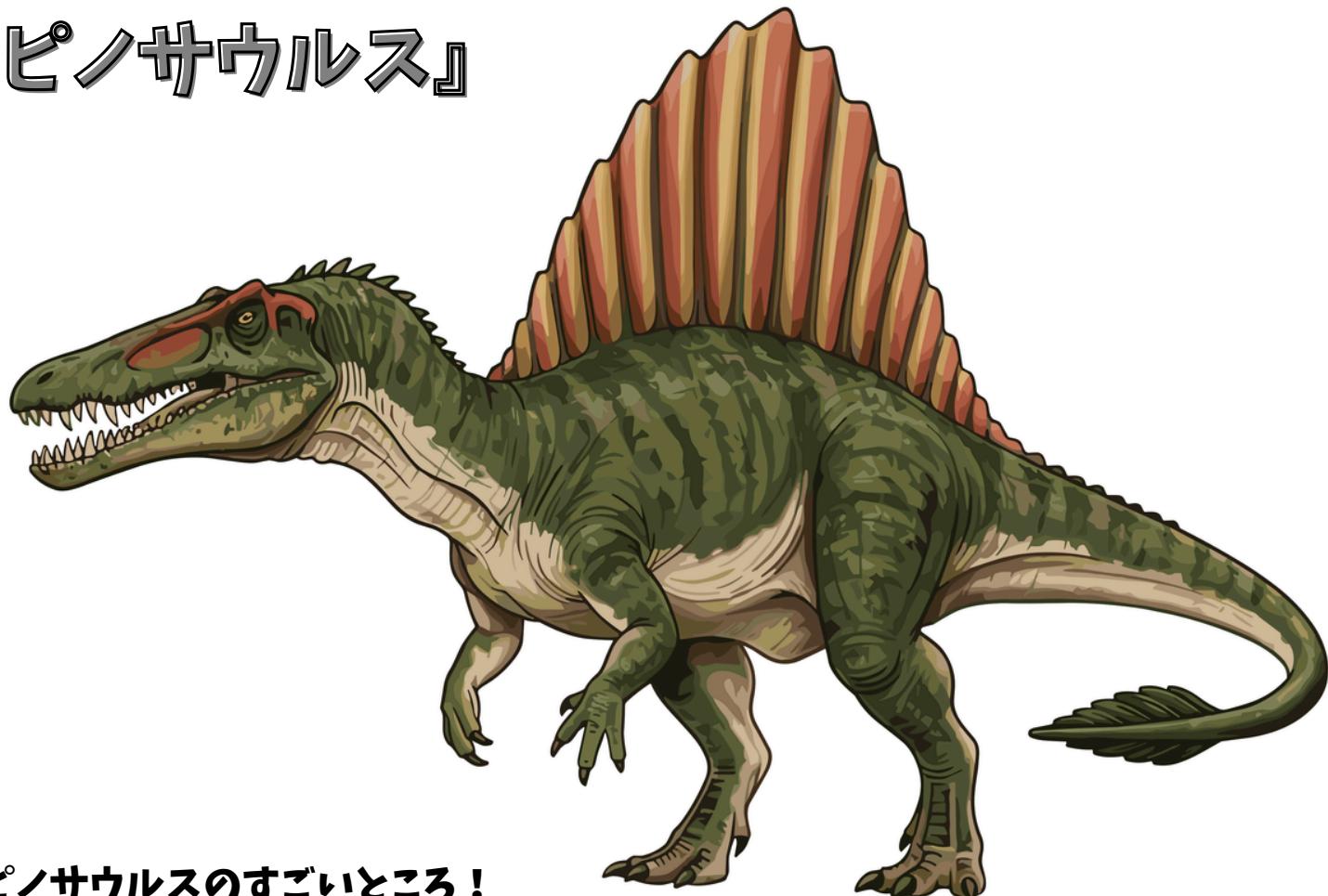


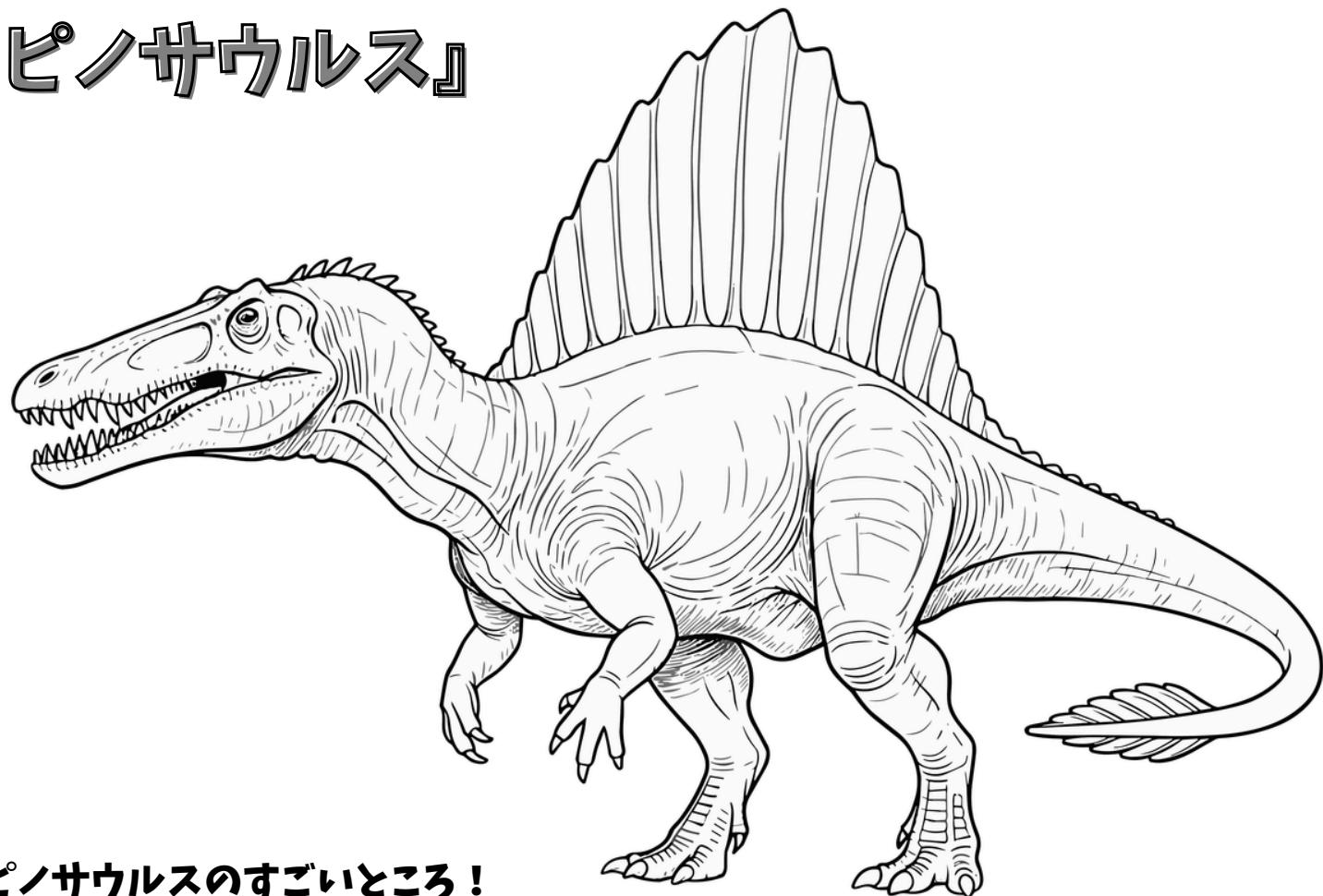
『スピノサウルス』



スピノサウルスのすごいところ！

- ・白亜紀（はくあき）の北アフリカで、ティラノサウルスをも超（こ）える巨大な肉食恐竜（にくしょくきょうりゅう）だった！
- ・最大の個体（こたい）は全長が約15メートルから18メートルにもなり、大型バスをはるかにしのぐ超（ちょう）ビッグサイズだった！
- ・ワニのような細長い口と円錐形（えんすいけい）の歯を持ち、魚を捕（と）らえることに特化（とつか）したアゴを持っていた！
- ・背中（せなか）には高さ2メートルにもなる大きな「帆（ほ）」があり、体温調節（たいおんちょうせつ）や仲間へのアピールに使っていたと考えられている！
- ・陸上（りくじょう）だけでなく、川や沼地（ぬまち）などの水中で魚を捕獲（つかまつ）する、半水棲（はんすいせい）の生活を送っていた、珍（めずら）しい恐竜だ！

『スピノサウルス』



スピノサウルスのすごいところ！

- ・白亜紀（はくあき）の北アフリカで、ティラノサウルスをも超（こ）える巨大な肉食恐竜（にくしょくきょうりゅう）だった！
- ・最大の個体（こたい）は全長が約15メートルから18メートルにもなり、大型バスをはるかにしのぐ超（ちょう）ビッグサイズだった！
- ・ワニのような細長い口と円錐形（えんすいけい）の歯を持ち、魚を捕（と）らえることに特化（とつか）したアゴを持っていた！
- ・背中（せなか）には高さ2メートルにもなる大きな「帆（ほ）」があり、体温調節（たいおんちょうせつ）や仲間へのアピールに使っていたと考えられている！
- ・陸上（りくじょう）だけでなく、川や沼地（ぬまち）などの水中で魚を捕獲（つかまつ）する、半水棲（はんすいせい）の生活を送っていた、珍（めずら）しい恐竜だ！